

5・6年生・図画工作

「ふれあい月間ポスター」 アイディアスケッチ

○使う道具・・・鉛筆・色えんぴつ

○つきたい力のばしたい力・・・イメージする力
思いを伝える力

○活動内容・・・ふれあいの大切さ、思いやりの気持ちの大切さが伝わるようなポスターを考える。

○学校に提出するもの・・・アイディアスケッチ用プリント

○進め方

- ① 昨年のポスターを振り返る。
- ② 絵の具の使い方や構図で、昨年できなかったこと、レベルアップできることを考える。
- ③ 「ふれあいの大切さ」「思いやりの気持ちの大切さ」が伝わるメッセージ（文字）や絵を考える。
- ④ 絵と文字の効果的な構図を考える。
- ⑤ 効果的な配色を考える。
- ⑥ アイディアスケッチを描く。
- ⑦ 色をぬって仕上げる。



○ポスターは、見た人に伝わるような、わかりやすい内容の言葉や絵がいいです。

○見る人たちは、低学年やお友達です。

○見た人がうれしくなるような、楽しくなるような、前向きな内容にすると、見た人の心に優しくうったえかけることができます。

○否定したり禁止したりする内容のポスターは、見た人がショックを受けるような絵や言葉になっていないか、確かめて進めましょう。

○自分の経験や体験などから考えるとイメージしやすいです。

○日常をふりかえり、見た人が思わず考えて行動したくなるようなポスターになるといいですね。

アイデアスケッチをしよう！

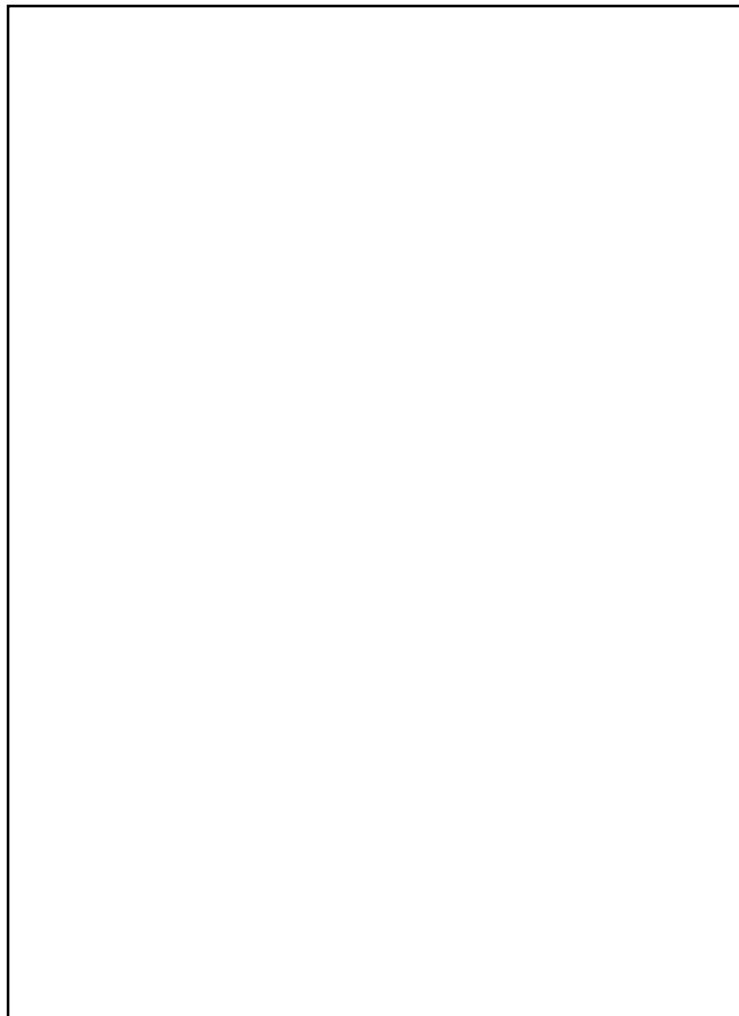
年 組()

① 昨年のポスターをふりかえり、レベルアップしたいことを書こう

② 今年のポスターで伝えたいメッセージや思いを書こう

③ 縦か横を決めたら、完成予想図をかこう。(色をぬります)

○縦バージョン



○横バージョン



④ 制作メモを書いておこう

○文字について

○絵について

○色について

○その他